

水銀含む有害ごみ、正しく廃棄を

蛍光管&乾電池は「専用回収ボックス」へ

家庭で不要となった蛍光管と乾電池は専用回収ボックスに出しましょう。一部の蛍光管と乾電池には、大気汚染につながる有害物質「水銀」が使用されているため、通常のごみ収集とは別に廃棄する必要があります。各家庭に配布済のごみ分別ポスターを確認し、正しいごみの排出に協力ください。

■問い合わせ 市環境課(☎62-2111内線563)



回収ボックスは、地区センター、市役所本庁舎1階、市民センター、宮守総合支所に設置中

○ 出せる

蛍光管(電球型、直管型、環型)
乾電池(単1~単5)
角形乾電池(9V形)
コイン電池

※捨てられる電池は、専用のボックスへ

× 出せない

二次電池とボタン電池
LEDの蛍光管
事業系ごみ(職場のごみ)

【リチウムイオン電池などの充電式電池】
【ニカド電池】

リサイクルマークが目印 【ボタン電池】

※捨てる時は販売店や回収協力店などに相談ください

※掲載している物品写真は一例です

warning 植物2種とブラックバス類

STOP!! 特定外来生物

warning

特定外来生物とは、生態系や人命、農林水産業に被害を及ぼす海外起源の生物のこと。環境省が指定し、栽培や繁殖、譲渡、移動などが禁止されています。本市では、2種類の植物とブラックバス類の侵入が確認されています。

■問い合わせ 市環境課(☎62-2111内線562)

オオハンゴンソウ



- ・開花期は夏~秋
- ・花の直径は6~10センチ
- ・葉はよもぎに似ている
- ・茎の長さは1~3メートル
- ・茎はざらつかない

オオキンケイギク



- ・開花期は春~夏
- ・花の直径は5~7センチ
- ・葉は細長いへら状
- ・葉の両面に荒い毛
- ・茎の長さは60~70センチ

ブラックバス類



- ・口に入るものは何でも捕食
- ・在来種の生息域を奪い、生態系を変えてしまう
- ・釣り上げたらリリース禁止

オオハンゴンソウ&オオキンケイギク 駆除のポイント

- ①種ができる前に根ごと抜く(根を残さない)
- ②根・花芽はハサミで切り離し、袋に入れて燃えるごみへ
- ③茎や葉は、現地で枯死させて燃えるごみへ



オオハンゴンソウ



オオキンケイギク

2種類とも、繁殖力が非常に強い植物。根から他の植物を殺す酵素を出し、どんどん生息域を広げます。わずかに残った根から、何度でも再生します。種は何年も地中で死滅せず、土の掘り返しなどにより発芽します。見つけた場合は、駆除にご協力ください。

**自宅の庭先や
所有する田畑・山林で
見つけた場合は、
適切に駆除を。**

HPVワクチン接種の「積極的勧奨」を再開

子宮頸がん予防接種

子宮頸がん予防接種の呼びかけ(積極的勧奨)が平成25年6月から差し控えられていましたが、本年4月から再開されました。

■問い合わせ 市保健医療課(☎68-3186)

薄緑または桃色の封筒が届きます
必ず確認ください!!



- H25年4月~ 接種始まる
- 25年6月~ 積極的勧奨「中止」
- R4年4月~ 積極的勧奨「再開」



※詳細は、厚労省ホームページを確認ください

積極的勧奨が差し控えられていた期間に「接種機会を逃した人」への救済

- 平成25年6月~本年4月に接種対象だった「平成9~17年度生まれの女性」に、接種に関するお知らせを送付しています。
- 未接種者 公費で接種できます
- 自費で接種済の人 上限額内を市から助成します